

# 下水処理施設

**D種** 適合 JS技術マニュアル **I類及びII類**の腐食環境に対応

塗布型ライニング工法

## ジックライト D工法 [協会保証対象工法]

工法選定の目安 一般的に適用されるエポキシ樹脂によるノンクロス仕様

ジックライトD工法は、厳しい酸性腐食環境に曝され、事実上補修工事の実施が困難で、長期メンテナンスフリーが要求されるコンクリート施設に適用する防食設計仕様として、優れた保護機能を有するエポキシ樹脂系のノンクロス仕様です。

材質 エポキシ樹脂+有機繊維シート

被覆構成



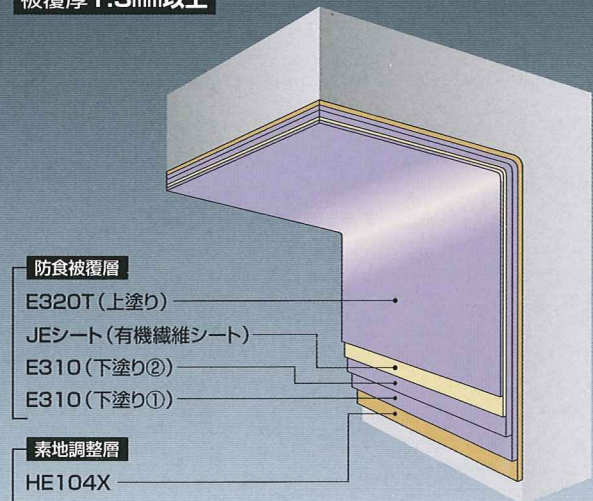
素地調整材  
エポキシエマルジョン系  
ポリマーセメント

+

防食被覆材  
エポキシ樹脂

### ジックライト D工法 [被覆構成]

被覆厚 1.3mm以上



#### 特長

- 1) コンクリートの含水状態に左右されず、湿潤面に対しても安定した接着性能を発揮します。
- 2) プライマー工程を必要とせず、またガラスクロス貼付け工程を削除することにより、大幅な工期短縮を可能にした工法です。
- 3) コテ塗り仕様特有のコテ波や施工厚の不均一性を有機繊維シート貼付けにより、平滑で均一な被覆層に仕上げます。

#### 対象施設

##### 下水道関連施設の内

吐出渠、導水渠、初沈スカムピット及びスカム水路、終沈スカムピット及びスカム水路、脱離液、分離液ピット、分離液水路、管渠など

##### 下水道類似施設、し尿処理施設、廃棄物・ごみ処理施設など

- 厳しい腐食環境となり、メンテナンスフリーが求められるコンクリート施設部位

## 仕様

工 程	使用材料名	塗り重ね間隔 (20℃) (前工程終了後)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	硬化後厚さ (mm)
表面処理	躯体の欠陥部処理・防水処理・付着障害物の除去が完了していることを確認しサンディング・高圧水等により表面処理を行う。			
素地調整	ジックレジン HE104X	短期間内	1.0	—
下塗り①	ジックライト E310	18時間以上 7日以内	0.8	1.3以上
有機繊維シート	JEシート		1.1m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	
下塗り②	ジックライト E310	9時間以上 7日以内	0.8	
上塗り	ジックライト E320T	9時間以上 7日以内	0.2	

## 防食被覆工法の規格性能

項 目	規 格	試 験 結 果	
被覆の外観	被覆にしわ・むら・はがれ・われのないこと。	適 合	
コンクリートとの 接着性	標準状態	1.5N/mm <sup>2</sup> 以上	適 合
	吸水状態	1.2N/mm <sup>2</sup> 以上	適 合
耐酸性	10%の硫酸水溶液に60日間浸漬しても、被覆にふくれ、われ、軟化、溶出がないこと。	適 合	
硫黄侵入深さ	10%の硫酸水溶液に120日間浸漬したときの侵入深さ設計厚さに対して5%以下であること、かつ、100μm以下であること。	適 合	
耐アルカリ性	水酸化カルシウムの飽和水溶液に60日間浸漬しても被覆にふくれ・われ・軟化・溶出がないこと。	適 合	
透水性	透水量が0.15g以下	適 合	

○適用品質規格：日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル 塗布型ライニング工法D種の品質規格

○試験実施機関：財団法人 日本塗料検査協会

○マニュアル規定による公的試験機関

会員名

**JR JERコンクリート補改修協会**  
(旧協会名：JER認定施工協会)

事務局(日本ジッコウ内)

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号  
TEL:078-977-0701(代) FAX:078-977-0722  
URL:http://www.jer.jp E-mail:info@jer.jp